



諏訪広域連合 ～ひびきあい みらいへ諏訪の 輪はひとつ～

# 広報 すわこういき

諏訪広域連合  
シンボルマーク

●岡谷市 ●諏訪市 ●茅野市 ●下諏訪町 ●富士見町 ●原村



## こちら、諏訪広域消防本部

### 諏訪地域の 安全な暮らしを支えます。

いつでも万全の体制で出動できるように、訓練や教育、装備の点検・整備を行っています。また、住民の方や事業者に向けた案内、防火設備の検査や各種講習会の開催等を行っています。



諏訪広域消防本部 通信指令センター(岡谷市)  
通信指令センターでは、諏訪地域の119番通報を受け付け、災害発生現場に近い消防車両の出動や、複数消防署からの同時出動を可能としています。



◀台風19号により発生した災害に伴い、諏訪広域消防の隊員達が、長野県消防相互応援隊として長野市へ出動し、救助活動、行方不明者の捜索等を行いました。



## 案

内

### 多言語(外国語)の 119番受付について

指令センターでは、119番通報や救急などの現場で、外国人の方(※)とコミュニケーションをとるため、通訳を介した三者通話による「言語バリアフリー」システムを取り入れ、「15の言語」に24時間365日対応できる体制を整えています。



※諏訪地域にお住まいの方、仕事や観光、更には2020年東京オリンピック・パラリンピック開催で訪れる方を想定しています。

また、令和元年10月1日から聴覚や発話に障がいのある方からの緊急通報をチャット形式で受付できる「NET119緊急通報システム」の運用も開始しています。お問い合わせは下記まで。

問 諏訪広域消防本部 通信指令課  
(☎ 0266-21-5120 直通)  
(FAX 0266-22-9119)  
(✉ tsushin@union.suwa.lg.jp)



NET119のイメージ画像

## 訓

練

### 諏訪広域消防 水難救助演習



令和元年7月22日(月)に、下諏訪町の赤砂崎防災公園及び諏訪湖上において、「小型船舶同士の衝突事故により数名が落水した」ことを想定して演習を行いました。



水難救助指揮本部の様子

当演習は、諏訪湖における水難事故に備え、水難救助対応能力の向上、初動体制の確立、指揮隊との円滑な連携、関係機関との情報共有や協力体制の構築を目的として、今年度は「諏訪湖安全対策警察連絡協議会」と「諏訪広域消防本部」による併催となりました。今後も住民の安心・安全を守るため、訓練を積み重ねていきます。



諏訪湖で演習を行う救助隊員の様子



Vol.87

12

December.2019

・圏域市町村：3市2町1村  
・圏域人口：193,518人  
・圏域面積：715.75km<sup>2</sup>  
(令和元年9月1日現在)

目次

1P… こちら、諏訪広域消防本部  
2P… こちら、諏訪広域消防本部  
3P… こちら、諏訪広域消防本部 / 平成30年度決算状況 / 第44回ハケ岳祭  
4P… 連載 介護のお仕事のホント!



案

火気や危険物の  
取り扱いにご注意

危険物安全週間推進標語

12月に入り、気温も一気に下がってきました。ご家庭においても、ストーブ等の暖房器具を使用する機会が増えているのではないのでしょうか。同時に、この時期は暖房器具による火災が増加し、その原因の多くは使用方法の誤りや不注意によるものです。  
**火気にご注意ください。**

灯油の注油時には目を離さないようにしましょう!

一般家庭での灯油の流出事故の多くは、灯油タンクから注油中にその場を離れ、あふれさせてしまったなど、ちょっとした不注意から発生しています。灯油タンクからポリタンクへの注油中は、その場を離れず、注油後にバルブをしっかり閉めてください。



危険物施設の  
定期点検をしましょう!

工場など、危険物許可施設での流出事故のほとんどが、地下配管の腐食、破損や施工不良により発生しています。施設の日常点検や定期点検を行い、取扱う際の基本動作や、知識を再確認してください。



危険物を流出・発見した場合  
次のことを行ってください。

- ① 流出箇所の確認
- ② 流出箇所の元(バルブなど)を閉じる
- ③ 流出した油の拡大防止と回収
- ④ 消防署、市町村(環境関係課等)への通報



河川流出した危険物を吸着材で回収の様子

\*危険物の流出は、河川や土壌の汚染につながりますので、取り扱いには十分な注意をお願いいたします。

問 諏訪広域消防本部 予防課  
(☎ 0266-21-5119 FAX 0266-21-2119)

※1 諏訪地域メディカルコントロール協議会とは、救急隊員の資質を向上し、救命効果の向上を図るために設置した協議会で、諏訪地域振興局、諏訪保健所、諏訪地域3医師会及び諏訪広域消防で構成しています。

協議会では、救急技術発表会のように、消防と医療機関がお互いの任務内容を理解できる研修や、実際の救急活動の検証、救急隊が活動する上での決めごと等を検討する場を設け、救急活動における連携や処置を的確にし、救命率の向上につなげることを目指しています。

訓

第38回長野県  
消防救助技術大会



令和元年6月8日(土)に、第38回長野県消防救助技術大会が長野県消防学校で開催されました。「ロープ応用登はん」の種目に出場した諏訪広域消防本部の隊員が優勝し、令和元年8月25日(日)に岡山県岡山市で開催された全国大会に長野県の代表として出場し、技術を披露しました。



種目「ロープ応用登はん」  
器材を使わずに建物を登はんする種目です。ロープを使い、15メートルの垂直な壁を10秒程で駆け登る救助隊員達

また、「障害突破」の種目に出場した諏訪広域チームが、関東地区指導会へ出場し、技術を披露しました。



種目「障害突破」  
災害現場の障害物を想定した種目です。息を合わせ、チーム全員の連携で一気に障害物を突破する救助隊員達

諏訪地域の皆様の期待に応えるため、これからも訓練に励みます。

研

第3回諏訪広域消防本部  
救急技術発表会



令和元年9月9日(月)に、諏訪広域消防本部2階講堂において「第3回 諏訪広域消防本部救急技術発表会(第11回諏訪地域メディカルコントロール協議会(※1)救急技能研修会 併催)」を開催しました。



症例「心肺停止」  
急病による心肺停止の症例を想定し、処置を実施する救急隊員達

発表を通じ、救急活動に必要となる能力(※2)を養うとともに、傷病者のご家族や関係者に対する接遇にも重点を置き、救急隊員の資質向上を図りました。

症例「交通事故」  
下肢が挟まれたことを想定し、輸液等の処置を実施する救急隊員達



※2 救急活動に必要となる能力とは、「傷病者の病態に応じた正確な観察」、「適切な処置の選択」、「時間管理を徹底した迅速な活動」をいいます。

# 教

## 長野県消防学校 初任科第62期卒業式

令和元年10月5日(土)に、長野県消防学校において、諏訪広域消防本部に採用した新人消防士3名が、約6カ月にわたる厳しい初任科教育を修了し、無事に卒業式を迎えました。

初任科教育は、消防に関する知識・技術を習得すると共に、気力・体力の錬成を図る教育研修です。現場活動等に即応し、地域住民の期待に応えることのできる消防士を育成します。



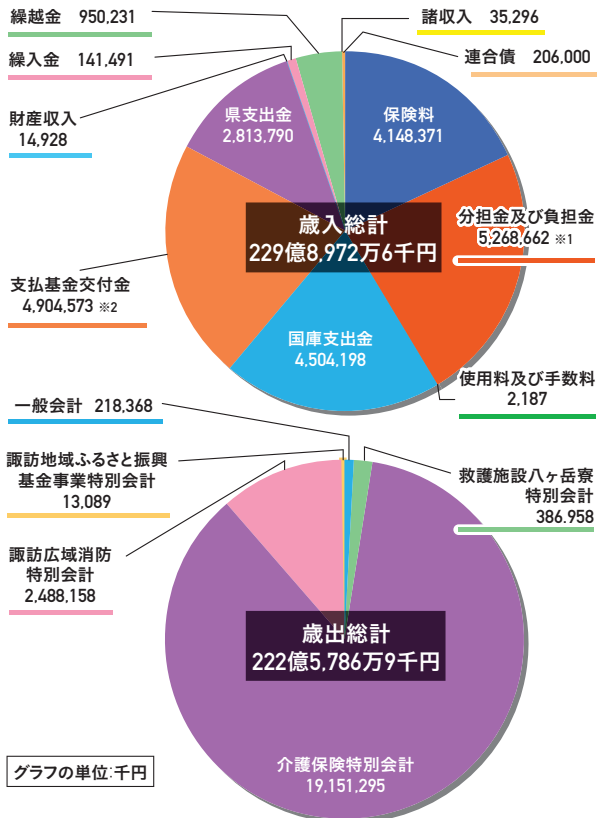
諏訪広域消防本部では、今後も諏訪地域住民の皆様の安心・安全を確保してまいります。

# 事

## 平成30年度 決算状況

平成30年度の諏訪広域連合決算額は、一般会計歳入2億6,615万1,505円で、前年度と比べて1,959万2,515円の減、一般会計歳出は2億1,836万8,410円で、前年度と比べて41万378円の減となりました。

また、4つの会計(八ヶ岳寮、介護保険、諏訪広域消防、諏訪地域ふるさと振興基金事業)で構成される特別会計は総額で、歳入227億2,357万4,243円で、前年度と比べて5億9,342万8,217円の増、歳出220億3,950万484円で、前年度と比べて7億9,262万158円の増となりました。一般会計及び特別会計の総計内訳は右図のとおりです。



※1 分担金及び負担金…諏訪広域連合構成市町村からの負担金等  
 ※2 支払基金交付金…介護保険事業における社会保険診療報酬支払基金からの交付金



ハーモニカ演奏「きれいな音色だね」



オリジナル製品販売コーナー

# 八

## 八ヶ岳寮だより 第44回 八ヶ岳寮祭

令和元年10月19日(土)に、第44回八ヶ岳寮祭を開催しました。午前は、寮内各グループの活動発表や、「土曜ボランティア教室」の方と利用者による舞踊と詩吟の披露を行いました。午後は、「八ヶ岳ハーモニカ倶楽部ちの」の方が演奏するハーモニカを鑑賞した後、音色に合わせて利用者全員で歌い、楽しみました。

また、作品展示や販売コーナーでは、はつらつグループが製作したオリジナル製品(廃油・グリセリン石鹸等)の販売や、近隣福祉施設の方が製作した品物の展示・販売などもあり、今年も大いに賑わいました。

有料広告欄

### 新年初！ 諏訪圏域

## 一人暮らし、夫婦世帯「老後の不安を安心に」 親族に頼らず生きていく選択



私たちは平成28年 長野県より特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けた団体です。会員契約を結び、病院・福祉施設・賃貸住宅などへの入院または入居をする際の身元保証、それに伴う様々な生活支援や金銭管理、さらには緊急時の支援から葬儀・納骨・死後の諸手続きまで、専門スタッフ(弁護士・司法書士・行政書士など)と協働し、相談及び支援を行っています。

医療・福祉・介護・行政機関または、身元保証等でお困りの主に高齢者からのご相談も受け付けています。

NPO法人 日本よりそい家族会

【本部】上田市中央西二丁目6-7 グラデ1階2号  
 【北信事務所】長野市大字石渡 107-17

### セミナー開催

1月10日(金) [受付]午後1時30分  
 [時間]午後2時~4時



会場：諏訪市文化センター 第3集会室(2階)  
 資料代：300円  
 講師：石巻 美智也 (日本よりそい家族会 代表理事)



要予約

0120-12-8851

# 連載 介護のお仕事のホント！

施設の取り組みや、働く人の想い、入所者との人間関係、現代介護の考え方を通し、特養で働く人からのメッセージをお伝えします。

## やりがい ユニットケア かりんの里複合施設 介護福祉士 柿沼航さん

介護職に就きたての頃、「介護は、生産性のない仕事」と思っていました。しかし、私の祖父や祖母が介護を必要とするようになったとき、その認識が変わりました。



その後、祖父を自宅で見取ることとなりました。祖母は認知症を患い、家族で介護をしています。両親の老後も考えると、介護は身近な心配ごとです。自宅での介護は、本人や家族の不安・負担が、日常生活や仕事に大きく影響します。だからこそ、施設を利用するご本人はもちろん、ご家族の不安や悩みもやわらげることができたら、と感じます。ご本人には、生活の質を向上できるサポートを、ご家族には安心して仕事や生活を送れるサポートを。その結果が社会全体をサポートしていることとなり、一翼を担えているのではないかと思うようになりました。介護は、生産性のない仕事ではありません。

また、介護を通して多くの方と関わらせて頂いたことで、人それぞれの価値観・人生観・考え方を学べ、成長できたことも、やりがいとして感じています。

## やりがい ユニットケア 白駒の森 介護福祉士 山崎幸さん

笑顔に支えられて

私は福祉系の短大を卒業し、介護の道に進みました。現在の施設に入社して13年がたちました。学校で多くのことを学んだものの、就職して最初は何をしたらよいか分からず、先輩に教えてもらいながら一日一日をこなすのが精一杯でした。

ユニットケアも手探りで、中々うまく行かないこともありました。入居者様の思いをすぐに汲み取れず、厳しい言葉で叱られることもありました。一方で、研修や勉強会に何度も参加し、学んでいくことで、「私たちは、入居者様の暮らしにお邪魔させていただいている。」という気持ちが大切だと思うようになりました。

信頼関係を築くことは簡単ではありませんが、名前を覚えてもらえたり、笑顔を見せてもらったときは、嬉しくなります。入居者様に、「ありがとうございます」と声をかけたとき、「ありがとうございますこっちの言うことだわね」と返して下さったときは、本当に嬉しい気持ちになりました。大変な時代を乗り越え、今の平和な世の中を築いてくださった人生の大先輩の暮らしを支えさせていただけることに感謝しています。



## やりがい ユニットケア かりんの里複合施設 生活相談員兼施設ケアマネジャー 石井裕美さん

現在、「特養」で生活相談員兼施設ケアマネジャーをしています。仕事内容は、入居者様やご家族様に代わり、事務手続きや相談・調整・施設ケアプラン作成等を行っています。ご家族様に寄り添い、入居者様が不安なく楽しく過ごせるようお手伝いをしています。時には、一緒にお出掛けすることもあります。

入居者様から、「ありがとう」の言葉や笑顔を受くと、暖かい気持ちになります。一緒に過ごしながら、入居者様から「元気のパワー」を頂いています。

### 新たに介護の仕事をはじめてみたい方へ

諏訪広域連合 介護保険課では、介護の職場で働きたいと思っている方を対象に、相談窓口を設けています。ぜひ、お気軽にご相談ください。



#### 《介護のお仕事相談窓口》

窓口：諏訪広域連合 介護保険課（茅野市役所6階）

☎：0266-82-8162（直通）

🕒：平日 午前8時30分～午後5時15分

